

滋賀文教短期大学 卒業後のアンケート（2017年度卒業生対象）

令和元(2019)年10月
滋賀文教短期大学

- 目的：
・卒業生の在職等の現在の状況の確認のため
・今後の本学の進路支援・教育内容の質の向上のため
- 対象： 平成29(2017)年度 本学卒業生（帰国した留学生を除く）
- 方法： 卒業生本人へ郵送し、返信用封筒にて回収
- 時期： 平成30(2018)年度 8月～9月

件数：

	卒業	発送	返送	返送率
国文学科	19	16	6	37.5%
子ども学科	38	38	13	34.2%
計	57	54	19	35.2%

（返送数は調査年9月19日現在）

質問：

A.回答者の現在の在職等の状況

- 1.回答者氏名
- 2.回答者の卒業時の就職先
- 3.現在の在職状況(退職の場合は退職日と理由)
- 4.現在の状況(就職以外の進路の場合)

B.進路選択や就職活動において、役立ったものを3つ選択してください。

- 1.授業(単位認定される正課の授業)
- 2.就職支援講座・筆記試験対策講座
- 3.キャリアデザインセンターでの個別相談、個別面接練習
- 4.担任教員との個別相談、個別面接練習
- 5.所属学科等の教員との個別相談、個別面接練習、専門分野の相談等
- 6.その他

C.進路について、以下の質問にそれぞれ該当する評価を1つずつ選択してください。

①入職前、自分自身の就職先等の進路に満足していましたか。

- 1.満足 2.普通 3.不満足

②現在の就職先や仕事内容に、満足していますか。

- 1.満足 2.普通 3.不満足

③その他(記述)

- 1.満足 2.普通 3.不満足

D.在学中の進路支援、入職後の状況等について、何かご意見がありましたらお書きください。

- 実施後：
- ・本学ホームページ上で卒業後アンケートの集計結果を公表
 - ・本学ホームページ上で正規のうち6ヶ月以内の離職状況を公表
 - ・集計結果をふまえ、学内の進路支援および教育内容の改善を検討する

滋賀文教短期大学 卒業後のアンケート 集計結果 (2017年度卒業生対象)

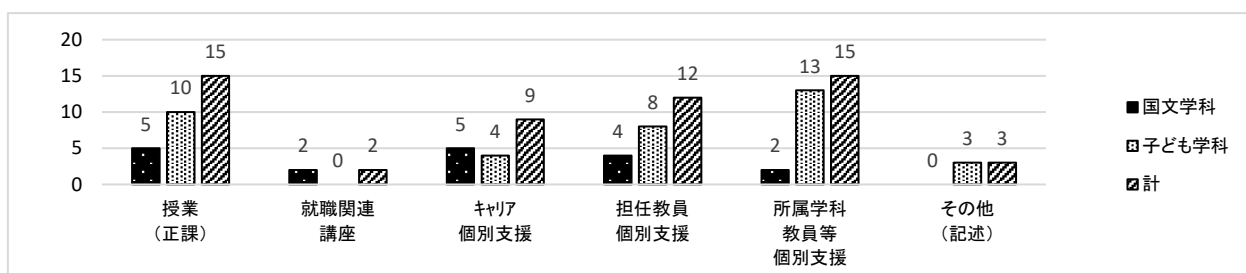
平成30(2018)年9月19日現在

A. 回答者の現在の在職等の状況

離職状況について他の調査結果と併せて別途公表しているため、ここでは省略する。

B. 進路選択や就職活動において、役立ったものを3つ選択してください。

	全体支援		個別支援			その他 (記述)
	授業 (正課)	就職関連 講座	キャリア 個別支援	担任教員 個別支援	所属学科 教員等 個別支援	
国文学科	5	2	5	4	2	0
子ども学科	10	0	4	8	13	3
計	15	2	9	12	15	3
支援比較	17		36			



- ・1名につき3つ選択する質問項目だが、そのうち1名は2つしか選択していない。
- ・授業が最も選ばれた。全体支援より個別支援の方が延べ数では2倍以上選択された。
- ・今後も多面的な進路支援を行っていく。また、引き続き教職員間で連携して個別支援を行う。

C. 進路について、以下の質問にそれぞれ該当する評価を1つずつ選択してください。

	①入職前				②現在			
	満足	普通	不満足	計	満足	普通	不満足	計
国文学科	1	4	0	5	1	4	0	5
子ども学科	10	3	0	13	7	6	0	13
計	11	7	0	18	8	10	0	18



■入職前と現在の満足度の比較

	前:満足 今:満足	前:満足 今:普通	前:普通 今:普通	前:普通 今:満足	回答数
国文学科	0	1	3	1	5
子ども学科	6	4	2	1	13
計	6	5	5	2	18

※上記以外の組み合わせで選択した卒業生はいなかったため、省略している。

- ・どの項目においても不満足を選択した卒業生はいなかった。
- ・現在の方が満足度は若干低下しているものの、数値に大きな差はなく、前後ともに半数程度が満足している。

以上